

ランチョンセミナー

Luncheon Seminar

12

グローバルな視点から
考えた
内膜細胞診の今後と
LBCの役割

日時 | 2022年11月6日(日) 12:00~13:00
会場 | 第9会場 (ホテル仙台ガーデンパレス4F 羽衣)

座長

小林 忠男 先生

学校法人天理大学 理事

演者

矢納 研二 先生

三重県厚生農業協同組合連合会 鈴鹿中央総合病院
産婦人科部長

【概要】

子宮体がんの診断に大きな役割がある内膜細胞診は、日本がグローバルでその臨床的トレンドをリードしています。これは、日本の産婦人科医、病理医、細胞検査士の方々が、コンセンサスを取りながら、臨床的なエビデンスを積み上げられたから、と言われていています。ただ、グローバルで内膜細胞診の臨床研究で採用されているThinPrep®は、本邦ではその有用性が確立されていません。

今回のセミナーでは、ThinPrep®の内膜細胞診における可能性について検討に着手して頂いている、鈴鹿中央総合病院の矢納研二先生をお迎えし、グローバルな内膜細胞診のトレンドと、ThinPrep®が果たす役割について、ご講演を頂きます。

■ 整理券について

ランチョンセミナーは整理券制です。当日の朝、下記にて配布いたします。

【ガーデンパレス配布会場】 ホテル仙台ガーデンパレス2F ホワイエ

【配布日時】 2022年11月6日(日) 7:20 ~ 11:30 (なくなり次第終了)

(詳しくは、学会ホームページをご参照ください：<https://www.congre.co.jp/jscc61atm/index.html>)

【注意事項】整理券は、セミナー開始後に無効となります。